

2018年度 第4回 労働科学研究所セミナー

勤務間インターバルって何？

交代制勤務のシフトではどうなの？

「しっかり働く」ために「いつ、どれだけ、どう休む」か

■講師

佐々木 司

(大原記念労働科学研究所 慢性疲労研究センター長 研究主幹・上席主任研究員)

特別講演を緊急企画しました！(東京のみ)

■講演名：「睡眠不足に起因する事故の防止対策」(仮題)

■講演者：小田 秀人(国土交通省 自動車局 安全政策課 専門官)

■日時と会場

東京：2018年7月11日(水) 14:00～16:30 渋谷区文化総合センター大和田 2F 学習室1

大阪：2018年7月12日(木) 14:00～16:30 大阪クロススクエア 3F 303 会議室

■受講料

維持会員 無料 ※「無料クーポン」が維持会専用ページより印刷可能です

一般 3000円

■対象

人事・労務・総務部門担当者、安全衛生スタッフ、産業保健スタッフ、その他興味のある方

※事前にFAXまたはWEBにてお申込みの上、お送りする受講票をご持参ください

■「働き方改革」では、勤務間インターバルが大きな話題になっています。

■「勤務間インターバル」とは、これまで焦点が当てられてきた労働時間ではなく、休息時間に焦点を当てて、「しっかり働く」けれども「しっかり休む」ことを目的にした制度です。

本セミナーでは、これまで蓄積されている科学的なデータを紹介するとともに、常日勤者よりも負担の高い夜勤・交代勤務者の勤務間インターバルの在り方も提案したいと思います。



お申し込みは、裏面のFAX申込用紙またはwebフォームからお願いします。

Webフォーム <http://www.isl.or.jp> (Home>>提供サービス>>セミナー・イベント>>受講申し込み)

公益財団法人 大原記念労働科学研究所 セミナー係 TEL 03-6447-1435 (ダイヤルイン)